

平成29年度 施策・基本事業マネジメントシート（平成28年度実績に基づく評価）

作成日 平成 年 月 日

政策体系	基本目標名	4	豊かな心を育む教育・文化づくり	施策主管課長	スポーツ立市推進課長
	政策名	3	スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり		
	施策名	1	生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備		
施策関係課	健康増進課、都市整備課、教育総務課、学校教育課、生涯学習課、公民館管理課			関口 吉丸	

1. 施策の目的と成果把握

施策の目的「対象」	この施策は、誰、何を対象としているか	対象指標				成果指標設定の考え方		
	①市民及びスポーツ・レクリエーション団体 ②競技を目的とした市内のスポーツ選手 ③市内のスポーツ施設	①市人口 ②市内のスポーツ大会に参加する選手数 ③市有スポーツ施設数	単位	H26	H27		H28	
施策の目的「意図」	この施策によって、「対象」をどう状態にするのか	成果指標（意図の達成度を表す指標）	区分	単位	H26	H27	H28	H29
	①生涯スポーツの普及、啓蒙を図る。 ②競技会で活躍できるようなスポーツ選手の育成を図る。 ③スポーツに親しむことができる環境をつくる。	①週に1回以上スポーツ・レクリエーションに親しんでいる市民の割合	目標	%	37.0	40.0	42.0	45.0
		②関東、全国大会等に出場する個人及び団体	目標	組	100	120	130	150
		③スポーツ施設整備計画の達成度	目標	%	-	10.0	20.0	40.0
		実績						
		成果指標の取得方法		① 市政に関するアンケート調査 ② 競技会への申込データ・生涯スポーツ実態調査 ③ スポーツ施設整備計画の進捗				

2. 基本事業の目的と成果把握

基本事業名	対象	意図	成果指標	区分	単位	H26	H27	H28	H29	基本事業名	対象	意図	成果指標	区分	単位	H26	H27	H28	H29
生涯スポーツの推進	①市民 ②スポーツ・レクリエーション団体 ③指導者	①スポーツ・レクリエーションに親しんでもらう。 ②活発な活動を行っている。 ③生涯スポーツの普及のために必要な指導力を身につける。	①週に1回以上スポーツ・レクリエーションに親しんでいる市民の割合	目標	%	37.0	40.0	42.0	45.0	スポーツ施設の整備と運営	①市有スポーツ施設 ②指定管理者	①良好な状態を維持する。 ②施設を有効活用している。	①スポーツ施設整備計画の達成度	目標	%	-	10.0	20.0	40.0
			②総合型地域スポーツクラブを育成した数	目標	箇所	7	8	9	10				②指定管理者の自主事業数	目標	事業	40	42	44	46
			③生涯スポーツ関係公認資格取得者数	目標	人	100	110	120	130				③	目標	-				
競技スポーツの推進	①資質向上を望む選手 ②指導者	①技術、体力などの能力が向上している。 ②高度な指導力を身につける。	①県大会で入賞した個人及び団体の数	目標	組	240	250	260	270	①	目標	実績	①	目標					
			②日本体育協会公認指導者数	目標	人	300	310	320	330				③	目標					
			実績			240	260	256				実績							
			実績			283	291	293				実績							

3. 施策及び基本事業の目標達成度評価

施策	平成28年度施策の取組方針	取組方針	成果指標	施策の取組方針・成果指標達成状況
	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民体育大会ラグビー開催に向けた準備を計画的に進める。</li> <li>旧田沼高校跡地における国際クリケット場整備を計画的に推進する。</li> <li>地域スポーツ団体のさらなる活性化を目指す。</li> <li>スポーツ選手、指導者のレベル向上を図る。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成	<input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>国体施設の基本整備方針として市民スポーツ団体との要望を踏まえ、運動公園改修基本構をまとめた。</li> <li>国の地方創生推進交付金を活用し、国際クリケット場の整備のための樹木伐採や測量等の準備を進めた。</li> <li>佐野市ロードレース検討委員会を設置し、今後の市民駅伝やさのマラソン等の内容を検討するとともに陸上関係団体の活性化の方策についても協議した。</li> <li>スポーツ教室を体育協会専門部や総合型地域スポーツクラブと連携して実施し、新たな種目としてレスリングを追加したこともあり、参加実績は前年より1種目多い16教室で参加者は30人増えて421人であった。</li> <li>指導者のレベル向上を図る取組みとして、指導者養成講座や管理栄養士講演会を実施した。</li> </ul>

基本事業名	平成28年度基本事業の取組方針	基本事業の取組方針・成果指標達成状況	基本事業名	基本事業の取組方針・成果指標達成状況
生涯スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合型地域スポーツクラブ等地域スポーツ団体の情報交換や交流を促進し、団体活動の資質向上に資するとともに、スポーツ事業実施に団体を活用し、活動の活性化を図る。</li> <li>障がい者を含めた市民スポーツの普及に資するため関係団体と連携し、市民ニーズや市の方向性を踏まえたスポーツ事業を実施する。</li> </ul>	取組方針 <input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 成果指標 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・安足地区総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を活用し、総合型地域スポーツクラブの活動の情報交換や合同フェスティバルの実施に向け取り組んだ。</li> <li>・スポーツ教室を佐野市体育協会と総合型地域スポーツクラブの協力により実施し、種目数を増やして実施することができた。</li> <li>・障がい者スポーツ(卓球/バレー)をレクリエーション大会において昨年度より充実して実施できた。</li> </ul>	スポーツ施設の整備と運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民体育大会ラグビー会場整備のために中央競技団体の方針に沿って施設整備基本構想をまとめ、具体的整備に向けて調査等を実施する。</li> <li>旧田沼高校跡地利用基本方針に沿って国際クリケット場に必要の初歩的な設備整備を進める。</li> <li>スポーツ施設整備計画は上位計画となる市有施設適正配置計画の策定に応じ検討する。施設設備の修繕工事は優先順位を決めて行った。</li> </ul>
競技スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>競技スポーツの指導者育成を図るため、市指導者研修の強化や指導資格を取得する上級研修会等への参加支援を行う。</li> <li>学校スポーツや地域少年スポーツクラブの強化を図るため、競技別指導者の派遣制度を創設する。</li> <li>国民体育大会ラグビー開催に向けた選手育成及びラグビー普及に資するため関係機関団体と連携し、児童生徒を対象にしたタグラグビー大会等の事業を実施する。</li> </ul>	取組方針 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 成果指標 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ選手強化のための派遣事業について、制度創設が遅れ実施できなかった。</li> <li>・昨年に引き続き佐野市ラグビーフェスティバルを開催するとともに、初めて小学生のタグラグビー大会を実施した。</li> </ul>		取組方針 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 成果指標 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成

4. 施策の基本情報

施策の基本情報	社会情勢変化、国・県の動向、市民・議会意見等	施策の成果向上に向けての役割分担	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年6月、スポーツ振興法の全面改正がなされ、人々がスポーツを楽しむ権利などを盛り込んだスポーツ基本法が制定された。</li> <li>平成24年3月、国はスポーツの施策を総合的に推進するスポーツ基本計画を策定し、法第9条において、地方自治体の地方スポーツ推進計画の策定も求めている。</li> <li>後期基本計画では、スポーツ立市がリーディングプロジェクトに位置付けられた。</li> <li>第77回栃木国体(平成34年)において、本市がラグビー会場になることが内々定している。</li> <li>佐野市スポーツ立市推進基本計画でも触れている田沼高校跡地を国際クリケット場とすることについて議会で取り上げられ、クリケットの拠点施設として整備することを説明している。</li> </ul>	市民、地域・事業所	行政
		<ul style="list-style-type: none"> <li>【市民、地域・事業所】</li> <li>・スポーツやレクリエーションに親しみ、健康と体力の増進に努める。</li> <li>・スポーツやレクリエーションを通して地域の交流を促進し、地域の一体感や活力の醸成に努める。</li> <li>・競技スポーツ選手は、練習を重ね、目標達成のために努力する。</li> <li>・2022年栃木国体ラグビー開催が成功するよう協力する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐野市スポーツ推進計画を策定し、「スポーツ立市の推進」のための施策を実施する。</li> <li>・総合型地域スポーツクラブの設置や運営を支援する。</li> <li>・スポーツを行う環境の整備に努める。</li> <li>・スポーツ指導者の育成を図る。</li> <li>・2022年栃木国体ラグビー会場を整備する。</li> <li>・田沼高校跡地のクリケット場の整備を進める。</li> </ul>

5. 施策全体の総括・今後の課題・今後の方向性

施策の成果実績と施策の基本情報及び施策コストに関する全体総括	今後の課題	今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯スポーツの取組として、スポーツ教室は総合型地域スポーツクラブの参画により開催種目が増え、施策目標のスポーツに親しむ市民の割合は目標を下回ったものの、昨年度より2ポイント上回った。事業費は前年度比較1千円増の1,173千円であった。</li> <li>レクリエーション大会において、目の不自由な人や知的障がい者が楽しめる卓球/バレー(鈴の音をたよりに転がるボールをラケットで打ち返す)を会場を広げて実施でき、昨年以上に多くの市民が楽しむことができた。</li> <li>競技スポーツの取組は、目玉事業として宝くじ協会の支援のもとで元プロサッカー選手から直接指導を受けられるとともに試合のできるドリームサッカー大会の開催と、通常の強化事業として中学生らを対象としてバレーボールや陸上の強化練習会の支援を行った。しかし、目標とする全国大会等への出場数は達しなかった。市負担額は715千円を支出した。</li> <li>スポーツ施設整備の取組は、後期基本計画で予定したスポーツ施設整備計画は策定できていないが、施設管理については、指定管理者のもとで安全管理に努めるとともに、施設の老朽化の状況に応じて修繕工事を施した。</li> <li>国際クリケット場は国の地方創生拠点整備交付金を活用した整備に着手することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈平成29年度で解決する課題〉</li> <li>・平成34年栃木国体のラグビー会場整備に関する年次計画の調整</li> <li>〈平成30年度以降に引き継がれる課題〉</li> <li>・スポーツ、レクリエーションに親しむ人の増加</li> <li>・スポーツ選手と指導者の育成強化</li> <li>・地域スポーツ団体の活動の活性化</li> <li>・平成34年栃木国体ラグビー開催に向けた計画的な施設整備と選手育成</li> <li>・スポーツ施設の老朽化への対応</li> <li>・国際基準に則った佐野市国際クリケット場の整備</li> <li>〈平成30年度の重点課題〉</li> <li>・平成34年栃木国体ラグビー会場の計画的な整備推進</li> <li>・地方創生拠点整備交付金を活用した国際クリケット場の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ、レクリエーションの普及振興に健康づくりを取り入れ、健康増進課と連携して推進する。また、障がい者スポーツ団体との連携し、障がい者のスポーツ参加の進め方を検討する。</li> <li>・競技スポーツの向上を図る佐野市アスリート育成プランを推進する。</li> <li>・地域スポーツ団体と情報の共有を図り、指導者育成や会場確保について支援策を講じていく。</li> <li>・平成34年栃木国体ラグビーの会場の計画的な整備を進めるとともに、選手の育成に取り組む。</li> <li>・施設の長寿命化のもとでのスポーツ施設の健全な維持管理。</li> <li>・国際クリケット評議会の指導をもとにした佐野市国際クリケット場の整備を進める。</li> </ul>